

# 前回委員会等における指導・助言事項と その対応方針について

令和3年12月

沖縄防衛局

## 1 レッドリストサンゴ類の生息状況等について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
① オキナワハマサンゴの生活史の情報収集について	【第34回環境監視等委員会】 これまでのモニタリングで得られた生活史のほか、他海域に生息する同種のサンゴの情報収集に努めること。	他海域として追加した <sup>（オキナワハマサンゴの生息地）</sup> のオキナワハマサンゴ16群体のモニタリングも含めて、引き続き生活史に関する情報収集に努める方針。
② オキナワハマサンゴの死亡率の整理について	【第34回環境監視等委員会】 移植したサンゴと元々生息していたサンゴの死亡率の比較について、今後整理すること。	上記の追加群体のモニタリングで得られる知見と合わせて、今後、死亡率を整理していく予定。

## 2 海草藻場の生育範囲拡大について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
③ 植付け時期の検討について	【第34回環境監視等委員会】 植付け時期の比較検討について、客観的な検証に努めること。	植付け時期の比較検討について、統計的な検討も行い、海草藻場の生育範囲拡大方法の決定に活用する方針。
④ 海岸工学の知見を参考にした定量的な評価について	【第34回環境監視等委員会】 海岸工学の知見を参考にし、生育範囲の拡大について、定量的な評価に努めること。	「最終評価」及び「植付け適地の選定」において、海岸工学の知見も活用した物理的な環境要因の整理が利用できるかどうかの検討も行う方針。

### 3 工事の実施状況等について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
⑤ 陸域動植物の移動・移植について	【第34回環境監視等委員会】 陸域動植物の移動・移植先のモニタリングについて、今後も引き続き行うこと。	陸域動植物の移動・移植先のモニタリングにおいて、「陸域動物に関する環境保全措置【陸域動物の移動計画】」等で整理したとおり、移動先における各移動対象種の生息状況を確認するとともに、各移動先の生物相に大きな変化が生じていないかどうかを確認していく方針。